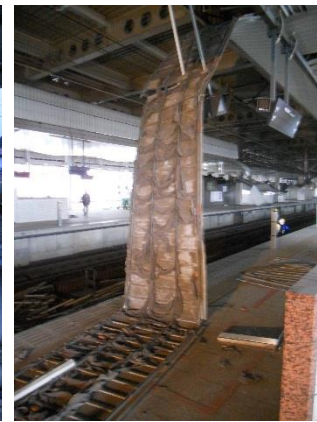




# 東日本大震災から9年を迎えて

本日、東日本大震災から9年を迎えました。東北沿岸部を中心に襲った大津波によって多くの方が犠牲となり、生かされた私たちも途方もない道のりに希望が持てなくなる日も経験してきました。

被災地では懸命な復旧による街の嵩上げが進み、商店街や住宅も再建して賑わいを取り戻している街もあります。また、三陸復興道を中心とする幹線道路も整備、開通し、少しずつではありますが復興を感じる事が出来るようになってきています。私たちJR東労組は震災直後から仲間の繋がりによって支援物資の輸送や地域の皆さんとの連携で「心の復興」を目指して取り組んで来ました。初めての経験から全てがパーフェクトで動いたわけではなく、手探りの中での取り組みであったことを思い出します。当時の状況を今日だからこそ少しでも思い出すこと。それを後世に伝えることが東日本大震災を風化させず、いざというときに「命」を守る行動に繋がると思います。中には今日くらいは静かに忘れていたいと思う方も居るかと思います。それぞれがこの日を思い、安全な鉄道輸送をこれからも創っていく為に、当時の写真を一部掲載します。



震災の教訓を決して忘れず「命」を守る鉄道をつくりだそう